



学校だより

横浜市立洋光台第一小学校

令和2年7月31日発行

令和2年度



『日記』

校長 中村 智

洋光台第一小学校の「名所」のひとつは、“洋一わくわく観察池”、そしてそのまわりの“青空洋一ガーデン”とよばれる学年園です。子どもたちは休み時間に観察池の中の様子をのぞきこんだり、理科の学習で学年園を観察したりしています。

第一学習ルームの子どもたちが栽培し観察を続けてきた西瓜は収穫を迎えました。緑鮮やかで、持たせてもらうとずっしりと重さを感じました。観察池のまわりのひまわりは大輪の花を咲かせています。夏本番です。

あまり自慢できることのない私ですが、ひとつだけ自分でもよく続けているなど思えるのは日記をつけていることです。日記といっても、一日4行だけです。日々の出来事や業務、それらについての思いなどを書いています。学生の頃から書き始めましたので、もう30年以上書いていることになります。

4月6日 10時より入学式。学校長式辞、3つの「あ」（安全、挨拶、ありがとう）。担任紹介。終了後、保護者向けに新型コロナウイルス感染症対策について話す・・・

4月7日 8時20分より着任式。放送室。校長紹介。異動してきた教職員紹介。次いで始業式。チューリップ数百種類ある。（それぞれのチューリップのように）良さを伸ばそう、花言葉「思いやり」について話す・・・

4月8日以降は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために臨時休業となりました。保護者の皆様には、家庭学習等についてご理解とご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

6月1日 8時 正門 横断指導。校内巡視。Aグループ初登校。9時朝会 3つのブロック（病気、不安心配、差別・仲間はずし）、開校、開港について・・・

6月2日 8時 正門 横断指導。校内巡視。Bグループ初登校。9時朝会・・・

緊急事態宣言が解除され、6月1日より学校再開。教職員は張り切って子どもたちを迎える準備を進めてきました。2週間は2グループに分かれての分散登校。どのクラスも約半数で、年度初めの緊張もあり、静かな雰囲気でのスタートでした。6月15日より一斉登校。自己紹介をしたり、学年目標を確認したり、活気も出てきました。

7月1日からは給食も始まりました。1年生も白衣に袖を通して、重い食器や食缶等を2階の教室まで自分たちで運び、そして配膳しました。7月13日からの個人懇談では、保護者の方と担任とで、子どもたちの良さや頑張り、配慮していきたいこと等について話し合うことができ、有意義な時間となりました。

子どもたちは、例年以上に不安や心配を抱えての年度スタートだったと思います。予定されていた行事や学習で中止、あるいは延期となったものもあります。そんな中でしたが、子どもたちは笑顔を見せ、挨拶をし、発表をし、友達を思いやり、冒頭の西瓜やひまわりのように成長をみせてくれています。

明日から夏休みに入ります。コロナウイルス感染症や熱中症への対策、交通事故・水難事故防止や防犯等に十分に留意されて、有意義な休みを過ごしてください。

夏休み以降も、学校目標『ひびきあい かがやく 洋一の子』の頑張りや活躍を私の「日記」に記していきます。